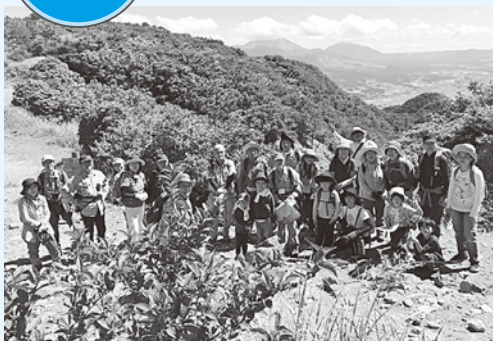




～夏休み特別企画「サントリーの森自然探訪」～ 8月4日(日)開催!「とっても楽しかったよ～」



気持ちの良い夏空のもと、クラブマイクロバスに乗り込み地蔵峠登山口へ。途中、沿道脇に咲く山野草や狼ヶ^{ろうが}宇土^{うど}についての解説などお話を聞きながら向かいました。いよいよ地蔵峠を登りサントリーの森へ。今日は登山ではなく自然探訪! 本日の講師である岡俊樹先生(通称「阿蘇爺:あそじい」)の解説を聞きながらゆっくりと登っていきます。地蔵峠へ到着し、周辺を散策。食虫植物

の一種である「モウセンゴケ」を観察。葉にある粘毛から粘液を分泌してアリを捕獲しているところを見て、子どもも大人も興味深々。つぎにサントリーの森へ。ここでも岡先生の解説を聞きながら、また質問に答えながらゆっくりと森の中へ。森の中はとっても涼しくて心地よい。自然のエネルギーを感じながら先へ進む。

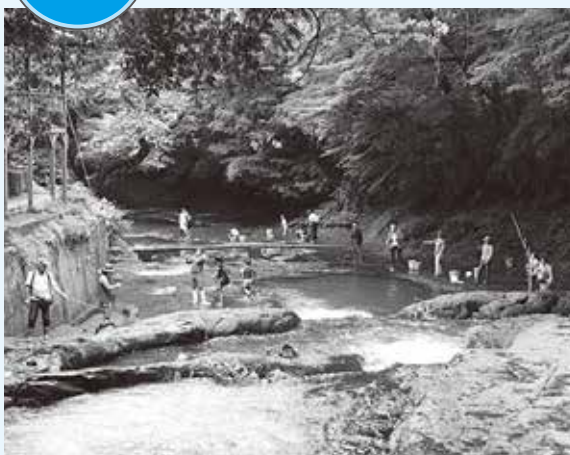


岡俊樹先生(通称:あそじい)

広場で昼食を済ませた後、緑川の源流へ。なかなか見ることでできない川の始まりの場所。なんと神秘的である。そのあと少し下流に向い、お楽しみの川の観察。サワガニやニッポンヨコエビなど、どんな生き物が生息しているかみんなで探しました。その後、顕微鏡や虫眼鏡なども準備して頂き、充実した観察会ができました。自然の中で観察する上での注意点もしっかり学び、観察を終えると採取したもの全てに感謝し川へと戻しました。また、筏舟を作って川へ流したりと自然の遊びを満喫した後、広場へ戻り「お楽しみ大会」をしました。クイズやじゃんけんて景品をゲット! 大人も子ども也大盛り上がり。再度阿蘇の景観を眺めながら下山。予定時刻通りに終了。楽しく有意義な一日になりました。



～夏休み特別企画第2弾「夏休み最後の親子釣り大会」～ 8月25日(日)開催!「たくさん釣れたよ～」



夏休み最後の日曜日、「木郷滝自然釣りセンター」(高森町草部)に行き、親子で川釣りを楽しみました。

大自然に囲まれ、美しい水と渓谷に恵まれ、ヤマメ・イワナ・ニジマスなどが1500mの渓谷に遊泳し、子どもから上級者まで本格的な釣りが楽しめます。

前日から雨が続き、釣りができるか心配されましたが、なんとか天気も回復し予定通り決行。初めて釣りを経験する方も多く、最初は戸惑いながら釣っていましたが、たくさん釣ることができてとても喜んでいました。しかし、



釣った魚から針を抜くのは、さすがに手間取っていました。子どもも夢中になっていましたが、親も子ども以上に夢中になって釣りを楽しんでいました。4時間釣り放題なので、参加したご家族平均30匹以上は釣れていました。釣った後は、はらわたなどを下処理する作業も大変でしたが、子ども達も頑張って処理していました。また併設した食堂で、釣った魚を塩焼きや刺身にして美味しく食べていました。

たくさんの魚をお土産に家路へ。家族で今年最後の楽しい夏の思い出ができました。きっと皆さん、魚釣りがやみつきのようになったことでしょう。

